

未来の光

学校 HP <http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadahipo/>

「たのしさ」

本年度の子どもまつりについては、本日1月31日(火)が4・5・6年生対象で実施、1・2・3年生は2月2日(木)予定でしたが、学級閉鎖発生のため2年生については延期となりました。

さて、子どもたちが主体となり創意工夫する「子どもまつり」。各クラスでは交代で店番をしたり、他クラスの出し物にお客さんとして回ったりして、「たのしさ」を感じると思います。

ここでいう「たのしさ」を漢字で表すとき、「楽しさ」と書くことが多いと思います。しかし、同じ読み方をする漢字として「愉しさ」と書く場合もあります。この二つの漢字はどう違うのでしょうか。漢字辞典で調べてみると、「楽」のもとの字は「樂」であり、「木に糸をはった楽器と白いつめを合わせ、楽器を奏でる」ということを表す字だったそうです。その意味は、「気持ちよくてうれしい」と記されています。

一方で、「愉」について調べると、右側のつくりの昔の形は「のみとはものとふね」からできており、のみや刃物でくり抜いて、丸木舟を作ることを表すそうです。それに、へんの「心」を付けた「愉」は、「心の中のしこりをくり抜いて、さばさばする」という意味を表します。

つまり、同じ「たのしさ」という言葉でも、苦労が報われたときや新しいことにチャレンジしているときに感じる「たのしさ」は「愉しさ」と表せるのではないかと考えます。クラスで何度も話し合ったり、小道具を準備したりした子どもまつりを終えた時に、子どもたちが感じた「たのしさ」も「愉しさ」と表せるでしょう。

さて、日常の学校生活の中でも、子どもたちは、さまざまな「たのしさ」を感じていると思われます。20分休み、運動場で思いっきり走り回る「たのしさ」、サッカーボールを蹴り、パスをつなげる「たのしさ」、テレビの番組内容の会話に盛り上がる「たのしさ」など、遊びの中での「たのしさ」があります。

また、算数科学習の中で、計算方法が分からなかった子どもが、その仕組みを理解し、「わかったあ」と言うような「たのしさ」、体育科学習の鉄棒で、できなかった逆上がりができるようになった「たのしさ」など、学びの中での「たのしさ」もあります。

このような学びや遊びのなかでの「たのしさ」を、新しいことにチャレンジしたり、努力が報われたりしたときの「愉しさ」とし実感してほしいと思います。

この「愉しさ」は、自分の力で成し遂げたと実感できるときに強く感じられるものです。

そのためには、子どもたち自身が見通し・計画性をもって(Plan)、実行し(Do)、その取り組みはどうだったのかをふりかえる(Check)、次に生かす(Action)という学びのプロセスが重要であると考えます。

子どもたちが、試行錯誤しながらも、目の前の課題・問題に対して正面から向き合い、問題解決のプロセスを意識しながら、「楽しい」学校生活を過ごせるよう、教職員一同、学びの環境づくり、授業づくりに努めてまいります。



2月の予定

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
2日(木)	子どもまつり1・3年			(2年生は延期)		
3日(金)						クラブ活動⑤
9日(木)	校外学習		カップヌードルミュージアム			
			校外学習	伊丹市立昆虫館、伊丹ミュージアム		
11日(土)	建国記念の日					
16日(木)	安全点検、登校指導日、児童朝会					
	授業参観(1～3年生:5校時まで)					
17日(金)					授業参観	
20日(月)	10分間読書～24日(金)					
21日(火)						授業参観
23日(木)	天皇誕生日					
24日(金)						委員会活動

2月のきんたくん学びの道場:1日(水)8日(水)10日(金)15日(水)22日(水)

3月の予定(案)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1日(水)	6年生を送る会					
2日(木)				校外学習	明石市立天文科学館	
3日(金)	入学説明会					
6日(月)	卒業式練習開始					
9日(木)	児童朝会					
16日(木)	安全点検、登校指導日					
	給食最終					
17日(金)	卒業式					
21日(火)	春分の日					
24日(金)	修了式					
25日(土)	春季休業 ～4月6日(木)					
4月7日 (金)	令和5年度 1学期始業式					

3月のきんたくん学びの道場:
1日(水)3日(金)8日(水)
10日(金)15日(水)

本校でも、既に複数の学級閉鎖を講じています。今年の冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が実際にあります。医療がひっ迫し、発熱外来などにかかりづらくなる場合に対応できるよう備えましょう。

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方
(高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など)・
小学生以下の子どもと保護者の方へ

感染が拡大する前の接種をご検討ください

- ・**新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・**インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方は

速やかに発熱外来(診療・検査医療機関)を受診してください。
新型コロナウイルス抗原検査キットで陽性の確認された場合は、その結果を事前に医師に伝えてください。

かかりつけ医がいる場合 **かかりつけ医にご相談ください。**

受診を迷った場合 **電話相談窓口などをご利用ください。**

受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、
「救急車利用マニュアル」の巻末や#7119(救急要請相談)など

以下の項目や実際に該当する方は新型コロナウイルスの**重症化リスクが高い**と考えられるため、早めに相談・受診しましょう。

- 65歳以上である 喫煙歴がある 妊娠している 肥満(BMI30以上)
- 糖尿病 がん 慢性腎臓病 脳血管疾患 慢性呼吸器疾患(COPDなど)
- 高血圧 脂質異常症 心臓病疾患 免疫抑制剤の使用の可能性がある

小学生以下の子どもは

かかりつけ医はじめ地域の小児科医などにご相談ください。
特に、子どもの場合は、症状は年齢などによって異なります。
機嫌がよく、辛そうでなければ、慌てずに様子を見たり、かかりつけ医にご相談ください。

受診を迷った場合 **電話相談窓口などをご利用ください。**

夜間や休日の場合
「救急車利用マニュアル」、「こどもの救急」等関係Webサイトの参照や
#7119(救急要請相談)、#8000(こども医療相談)など

2歳未満では新型コロナウイルス、5歳未満ではインフルエンザ、基礎疾患のある子どもは年齢にかかわらず発熱の重症化リスクがありますので、心配なことがあれば、手のかかりつけ医と対応を相談しておきましょう。